



2019年3月25日

各 位

会 社 名 セントラル硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正
 (コード番号 4044 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経営管理室長 宮内 徹
 (TEL. 03-3259-7062)

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期決算において、下記の特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、2018年5月10日に公表いたしました2019年3月期通期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益（投資有価証券売却益）の計上について

当社は、コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の縮減、資産効率の向上及び財務体質の強化を図るため、保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益として約80億円を特別利益に計上する見込みとなりました。

2. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の国内ガラス事業における板ガラス及び加工ガラス生産設備について、現在及び今後の事業環境等の変化による収益性の低下を勘案し将来事業計画を見直して、当該生産設備の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、約90億円を減損損失として特別損失に計上する見込みとなりました。

国内のガラス事業につきましては、今後も構造改善を積極的に推進し、競争力の確保に努め、収益力の改善に取り組んで参ります。

3. 2019年3月期通期連結業績予想の修正について（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	230,000	8,000	9,000	6,200	152.77
今回修正予想 (B)	230,000	9,000	10,000	7,000	172.96
増 減 額 (B-A)	—	1,000	1,000	800	
増 減 率 (%)	—	12.5	11.1	12.9	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期通期)	227,810	6,039	6,327	2,980	73.45

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

これに伴い、2018年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(修正理由)

営業利益及び経常利益につきましては、化成品事業におけるリチウムイオン電池用電解液製品の販売が好調に推移したことにより年初予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増加、特別利益において、上記「1. 特別利益（投資有価証券売却益）」に加え既に計上しております固定資産売却益等を合わせた約90億円の計上、特別損失において、上記「2. 特別損失（減損損失）」による約90億円の計上を織り込み、業績予想数値を修正しております。

期末配当予想につきましては、2018年5月10日に公表しました1株当たり25円から変更はありません。

※上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上